

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	2.0	BEEランク	A
建物名称	(仮称)DPL札幌東雁来 新築工事	総合評価 ★★★★★			
建物用途	事務所、工場				
延床面積	65,653.08 m ²				

2 重点項目への取り組み

レーダーチャート

地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	★★★★★	<p>省エネルギー性能 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>雪処理</p> <p>省資源等への取組</p> <p>緑化への取組</p> <p>この建物は特に 緑化への取組 が優れています</p>
	省資源等	★★★★☆	
	緑化	★★★★★	
	雪処理	★★★★☆	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計 17点 / 24点	
Q1 温熱環境	スコア 0.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 0.0
Q1 光・視環境	スコア 1.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 1.0
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 12.0
		LR1 効率的運用	スコア 3.0
B 省資源等		合計 17点 / 23点	
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 7.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 1.0
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 4.0
		LR3 地域環境への配慮	スコア 3.0
C 緑化		合計 11点 / 16点	
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 6.0		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0		
D 雪処理		合計 2点 / 3点	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0

4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー		
建物への負荷を減らし運用コストを削減する。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
リサイクル材の仕様と乾式工法による分別可能な計画	敷地周囲に緑地帯を設け、生垣で囲むようにする。	十分な堆雪スペースを敷地内に設ける。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される